



公益社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

10/2015
(通算 665 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www/kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ)キョウトフホウシャセンギシカイ

「第 42 回くらしと健康展」開催のご案内

広報・渉外委員会 新井 喬

10 月 25 日(日) 10:00 ~ 16:00 に、京都府医師会館にて「第 42 回くらしと健康展」が開催されます。当技師会も主催団体の一団体として例年どおり出務致します。

放射線コーナーでは従来どおりパネル展示、相談コーナー、資料コーナーなどを設けています。未だに福島原発事故による放射線の影響の心配や不安の話も聞かれて、このようなイベントを通して相談に来られる方々の心のわだかまりを少しでも解消できれば幸いです。多数の方のご来場をお待ちしております。

今回も参加は予約制のため、詳細は各施設へ配布されているチラシやパンフレットをご参照ください。なお、医師会館内の駐車場は利用できませんのでご来場の際には公共の交通機関をご利用下さい。

(最寄り駅は JR 二条駅または地下鉄東西線二条駅)

当会が、行政が関わる公益性・社会性のあるイベントに参画しこのような機会をとおして、一般社会の皆様に対して医療における放射線利用の安全性や有効性などを啓蒙し、診療放射線技師という職種が《社会から認知される、顔のみえる職業》として、1 人でも多くの人に認識してもらえようと思います。



京都府原子力防災訓練参加者募集のお知らせ

(公社)京都府放射線技師会は、11 月 28 日(土) に与謝野町の“野田川わーくぱる”にて開催される、京都府主催の平成 27 年度京都府原子力総合防災訓練に参加協力します。この訓練への参加は京都府放射線技師会が公益性を発揮し府民の皆様役に役立ち PR できる活動となります。また、府民の皆様に、放射線の不安の解消や防災意識を高めてもらう手助けの一環を担える活動でもあります。この防災訓練は自衛隊、医師会、日赤、消防、警察等多くの団体が参加協力される大規模な災害訓練です。参加していただける方、詳細を知りたい方は、京放技事務所にメール又は FAX 送信していただくか、平日午後 1 時から 5 時の間に電話をいただきたく思います。なお、希望者多数の時はご期待に添えないこともございますがご了承ください。よろしく願いいたします。

担当：管理士会 山根 稔教

連絡先：(公社)京都府放射線技師会事務所

TEL&FAX : 075-802-0082

E-mail : kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp

ホームページ : http://www/kyohogi.jp/

矢野善四郎名誉会員を偲んで

公益社団法人 京都府放射線技師会 会長 轟 英彦

本会の名誉会員の矢野善四郎先生が平成 27 年 8 月 22 日に永眠されました。昭和 28 年からお亡くなりになられるまでの 62 年間、京都府放射線技師会の会員として、また、役員として多大なる貢献をされてきました。ここに心からご冥福をお祈り申し上げます。

矢野名誉会員は昭和 40～42 年に理事、平成 2～5 年、8～9 年に監事と 10 年間役員として活躍されました。さらに、京都府知事表彰、日本放射線技師会会長表彰など、数多くの受賞をされておられます。平成 17 年 4 月 30 日に現在の名誉会員になりました。

私がはじめてお会いしたのは、京都府立洛東病院に勤務されている時に、研修会で多くのことを学ばせて頂いたのを覚えております。お亡くなりになられるまで本会の発展は勿論のこと、後輩の育成にはご熱心で、その功績は余りあるものがあります。

ご趣味としてのゴルフは有名で、全国のゴルフ場に行かれたようです。技師会のゴルフコンペでも優勝されるなどプロ級の腕前をお持ちであったと聞きます。交友関係も活発で友人が多く、私をはじめ、ご一緒させていただいた後輩技師は多くの諸先輩方と関係を持つことができたことに感謝いたします。

このように、誰からも信頼され、感謝され、人望がある矢野名誉会員を失うことは、京都府放射線技師会にとって大きな痛手であります。だからこそ、残された役員・会員一同は矢野名誉会員を見習って今後、京都府放射線技師会を益々発展させ、活力のあるものにしていきたいと思います。

本当に長い間お疲れ様でした。そしてありがとうございます。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

名誉会員 四井 猛士

本会の元監事で名誉会員の谷野善四郎先生が永眠されました。昭和 28 年からお亡くなりになられるまでの 62 年間、京都府放射線技師会の会員として、また役員として多大なる貢献をされてきました。ここに心からご冥福をお祈り申し上げます。

矢野名誉会員は、長年にわたり監事の要職に携わり、中でも財務監査に関しては卓越したものがございました。先生の御指導を受けた会員は沢山いらっしゃると思います。

私と矢野先生のお付き合いは、昭和 39 年に私が山口県の技師会から京都府へ転入した時から始まりましたので、今年で 51 年の永きに及びました。その中でも思い出深いのは、私が監事に就任しました平成 18 年 5 月に、奈良市三条通のご自宅で、財務監査についてのノウハウを実にきめ細かくご指導いただきましたことです。今でも克明に記憶に残っています。良い思い出となりました。

先生は、お酒とたばこがお好きでした。たばこは、血管系の持病がおありでしたが、晩年まで嗜（たしな）んでおられたように思います。お酒のほうは数知れないエピソードがあります。私も嫌いな方ではなかったので昭和から平成の良き時代、よく祇園へお供しました。そこでの過ごし方に 2 つの特徴がありました。その 1 は、訪ねるスナックのママに花見小路の角にある果物屋で、必ずフルーツを買い求め持参するやさしさ？でした。もう一つは、呑み終わって帰る深夜に、花見小路の「珉珉」に立ち寄り餃子で締めビールを呑みます。そしてここで必ず当時、幼稚園児であったお孫さん（現在は二児のパパです）にお土産の「珉珉餃子」を買い求めておられました。その風情が実に微笑ましいものでした。一見「こわもて風」に見えた矢野先生でしたが、この時ばかりは好々爺という雰囲気にあふれていました。

語ればキリがありません。哀悼の気持ちでいっぱいです。

矢野善四郎名誉会員・享年 83 歳。お世話になりました。そしてありがとうございます。

心から、御冥福をお祈り申し上げます。

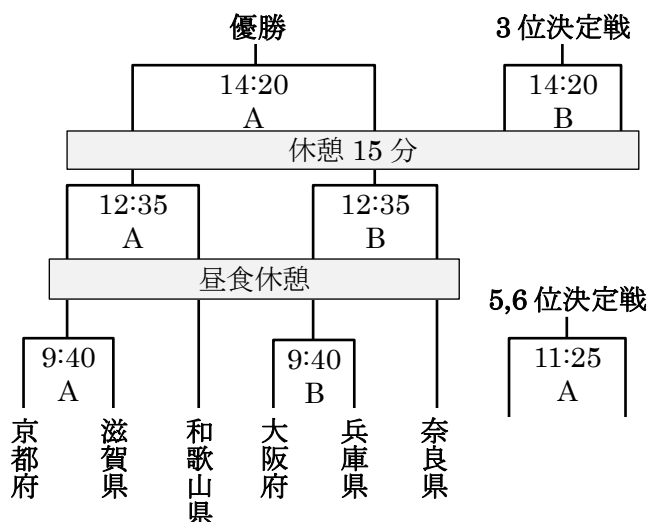
合掌

第 62 回近畿地域診療放射線技師会野球大会のご案内

今年の開催担当県は奈良県です。
優勝を目指して頑張りますので、応援宜しくお願いします。

記

開催日 平成 27 年 10 月 18 日(日)
開催時間 開会式 9:15～
第 1 回戦 9:40～ 準決勝 12:35～ 決勝戦 14:20～
場所 奈良県桜井市芝運動公園 (奈良県桜井市三輪 686 番地)
連絡先 京都府放射線技師会事務所、または担当地区理事まで



試合組み合わせ (平成 27 年 9 月抽選)

平成 27 年度京都府放射線技師会夏季研修会報告

両丹地区理事 上田 一樹

平成 27 年度京都府放射線技師会夏季研修会を平成 27 年 8 月 29 (土) ~ 30 (日) 舞鶴赤十字病院東館講堂にて開催致しました。参加者 53 名 (会員 45 名、賛助会員 8 名、いづれも延べ人数) でした。

以下に報告します。

『福知山市豪雨災害 —放射線科当直技師から見た水害時の災害拠点病院—』

福知山市民病院 足立 卓也氏

平成 25 年 9 月 16 日の台風 18 号による災害、平成 26 年 7 月 17 日の福知山市豪雨災害と、福知山市は 2 年続けて災害に見舞われました。両日ともに当直だった私が、病院内の当時の様子について紹介します。昨年の豪雨災害時には約 24 時間に及ぶ停電を経験し、計画停電の際にはわからなかった PACS サーバーと RIS の関係など、長時間停電が続いたことで初めてわかった不具合がいくつかありました。今後は今回の経験を活かして不具合の改善や停電時マニュアルの整備などに取り組んでいきたいと思ひます。

『散乱線補正ソフトの物理的特性』

京都府立医科大学付属病院 中村 泰典氏

移動型 X 線撮影装置で使用する散乱線除去グリッド (AG) + FPD は直接寝具上に設置されるため水平でないためケラレが生じる。インテリジェンスグリッド (IG) は散乱

線除去画像処理ソフトであるためケラレによる悪影響が低減される。今回 IG の物理的特性を評価する。

エックス線管電圧 60、90、120kV、アクリルファントム厚 5、15、25cm の画像データを取得し IG により各グリッド比に変換処理をする (3:1、6:1、8:1)。比較のため同グリッド比の AG のデータを取得し、CNR (コントラストノイズ比) を比較したところ、60、90、120kV の電圧でアクリルファントム 5cm の場合 $IG > AG$ 。90、120kV でアクリルファントム 15、25cm の場合 $IG \geq AG$ (3:1、6:1)。120kV でアクリルファントム 15、25cm の場合 $IG \geq AG$ (8:1)。90kV でアクリルファントム 15、25cm の場合 $IG \leq AG$ (8:1) という結果であった。つまり、散乱線が少ない場合では IG の効果が顕著だった。IG は散乱放射線を除去する効果を示した。

『散乱線補正ソフトを用いた no-grid 胸部 X 線画像のコントラスト改善の検討』

京都府立医科大学付属病院 水田 正芳氏

散乱線除去用 grid を使用することは散乱線を低減させ画像コントラストを向上させるため重要です。しかし散乱線除去用 grid を使用するときには X 線中心や散乱線除去用 grid の傾きなど配置に気をつける必要がある。そのためベッドサイドなどの胸部ポータブル撮影時には使用できない時が存在する。そこで今回、散乱線補正ソフトであるコニカインテリジェントグリッドを使用し、no-grid で撮影した胸部 X 画像とグリッドを使用して撮影した胸部 X 画像を比較し、両画像のコントラスト改善能について検討した。

胸部ファントムの肺野領域、心臓領域、腹部領域に厚さ 2mm、5mm の直径 10mm のアルミニウム円形ディスクを配置し grid 使用時、散乱線補正ソフト使用時のコントラスト改善能を算出した。

今回の結果より散乱線補正ソフトであるコニカインテリジェントグリッドを使用することで no-grid 胸部 X 画像のコントラストが grid 使用時と同程度に改善し臨床使用に有用であると考えられる。

『放射線技師が DMAT に参加した』

福知山市民病院 島田 昌典氏

DMAT とは地震などの自然災害や大規模な交通事故等の災害急性期に被災者の生命を守るため被災地、現場へ迅速に駆けつけ救急治療・活動を開始できる機動性を持った専門的な研修・訓練を受けた医療チームである。我々、放射線技師が DMAT 内で担当するロジスティック(業務調整員)の役割、また活動の際に使用する衛星電話や EMIS などについて説明した。また、今までの研修や訓練時の写真を少し出しながら実際の活動について紹介した。今回 DMAT の説明、DMAT 内での役割活動について紹介いたします。

『弊社 XTV アプリケーションのご紹介』

トモシンセシス、SLOT、BMD (骨密度オプション) 島津製作所 金谷 章秀氏

我が国は、世界でも類を見ない超高齢化社会に突入していると言われていています。そんな社会においては、病気の種類や状態によって様々な医療、技術、サービスが求められています。そのようなご要望に対して、弊社は「寝たきりにならないための予防」、「予防し切れなかった病気の治療」に対して、我々のもつアプリケーション技術をお役立て頂きたいと思っています。

本日は「寝たきりにならないための予防」に関連するアプリケーションを 2 種類、「予防し切れなかった病気の治療」に関連するアプリケーション 2 種類を紹介致します。

「寝たきりにならないための予防」に関連するアプリケーション

●骨粗鬆症による骨折の予防

弊社では世界で始めて、X線TVで骨密度が測定できるアプリケーションを開発しました。測定部位は、最も重要だと言われている、腰椎と大腿骨近位部の骨密度が測定できます。

●誤嚥性肺炎の予防

弊社は、X線TVを用いた快適なVF（嚥下造影）検査環境をご提供させていただきます。特にVF検査の新しいエビデンスとして、新しい透視画像の記録方法をご提案させていただきます。

「予防し切れなかった病気の治療」に関連するアプリケーション

●変形性膝関節症，人工関節置換術のご支援

- ・X線TVを用いた長尺撮影（SLOT Scan）
- ・デジタル連続断層（トモシンセシス）

『核医学検査の紹介ドパミントランスポータイメージング-製剤の紹介も含め』

日本メジフィジックス 三宅 泰士氏

核医学検査は、ごく微量の放射性同位元素（RI）を標識した薬剤を体内に投与し、生体の機能を定性的、または定量的に評価する画像診断法である。検査の特徴として、分解能はCT、MRIと比較して劣るものの、血流画像や特定のマーカー(例えばレセプターやトランスポーターなど)への結合能を評価する事に長けている。

核医学検査の最新の薬剤としてドパミントランスポータイメージング剤、DaT SCANが挙げられる。本剤は黒質線条体ドパミン神経末端に存在するドパミントランスポーターへ特異的に結合する。その結合能を画像化する事によりドパミン神経の変性、脱落を評価するものである。適応疾患はパーキンソン症候群、レビー小体型認知症であり、これらの疾患と類似した変性疾患との鑑別、または早期発見に期待されている。既に発売されてから一年以上が経過しているが、海外の文献と共に本剤の紹介をさせていただく。

『ポータブルX線撮影装置の安全性向上のための改良』

国立病院機構舞鶴医療センター 筒井 孝彦氏

最近のポータブルX線撮影装置はフラットパネルディテクタ（FPD）装置のユニットが搭載できるようになったが、装置自体が嵩高く肩の張った形になっている。そのため診療放射線技師の身長によっては前方視界が悪くなり、安全面で支障が出る可能性がある。

当院では身長が低いことで発生する、ポータブルX線撮影装置前方の死角を減少させるために、装置の改良を検討したので報告する。

『整形外科におけるフィルムレスの条件』

インフォコム株式会社 田代 高久氏

フィルムレス化の流れにおいて、整形外科医は必ずしも望んでいないのはなぜか？フィルムとビューワの運用比較からどういったビューワであれば良いのかをインフォコム製品「iRad-OT」を例にご紹介いたします。

『グループ間施設における整形 PACS の共同利用』

インフォコム株式会社 田代 高久氏

整形外科医がフィルムレスを望んでいない懸念点の説明から、とある病院のグループ間運用の事例を元にご紹介いたします。

残り 3 演題は来月号にてご報告いたします。

平成 27 年度線量計校正及びサーベイ実習講習会報告

管理士委員会 山根 稔教

平成 27 年度の管理士研修会として線量計校正及びサーベイ実習の研修会を開催しました。会場は京都医療科学大学に全面的にご協力をいただき、施設をお借りすることができました。この講習会では同大学の堀井先生に講師をしていただき、会場設備等では遠山景子先生に全面的にご協力いただきありがとうございました。



さて、講習会ですが 17 施設から 25 名の参加者があり、合計 17 台の線量計の校正を行いました。新しい取り組みとして、今回の講習会では原子力災害でのサーベイ活動を想定した講習を増設しました。今回の講習会でのプログラムは、まず、サーベイメータの基礎講座として日立アロカメディカル株式会社より講師の先生を招いてサーベイメータ取り扱いについての講義をしていただきました。サーベイメータ取扱店として構造、取扱について詳細な説明を受けました。

次に、災害時避難住民サーベイの方法を提示し実際のサーベイメータを用いた実習を班分けし、各々で実施してもらいました。ごこちない作業や手馴れた作業状況等が垣間見ました。

その後、堀井先生に線量計の校正についての講義をしていただきました。線量計校正



の意義は、各々の線量計の測定値にはばらつきがあり、その線量計の示す値が真の値とどれくらい違いがあるかを知り、校正を行って初めて真の値が判明するということでした。また、今回の実習では、例年通り診断領域のエネルギーでの校正で、校正場には国家標準と同じく高精度の線量計校正用 X 線装置である TAITAN225S の装置を使用し

て行われました。実習の校正場は、99.99%の Al フィルタを使用して 70kV と 120kV の 2 つの条件に設定して行われました。皆さん、ご自分の番が回ってきましたら真剣な顔つきになられ、もくもくと作業され、距離や数値を懸命に見ておられました。なお、校正した線量計については、公益社団法人日本放射線技術学会 診断領域線量標準センターの証明書が郵送にて各施設へ届きます。参加された皆様お疲れ様でした。

管理士会では今後も京都医療科学大学のご協力の下、線量計校正やサーベイ実習を通年事業として行っていきたくと考えていますのでよろしくお願いいたします。

第 5 回理事会報告

平成 27 年 9 月 12 日

議長に榎理事、書記に松本理事を選任し午後 16 時 00 分より議事に入った。

I. 経過報告及び計画に関する件**1) 経過報告および計画 森会長**

(経過報告)

- ・ 7 月 14 日 全国学術大会プログラム委員会 京放技会議室
- ・ 7 月 22 日 全国学術大会プログラム委員会 京放技会議室
- ・ 7 月 25～26 日 日本放射線技師会第 3 回理事会 神奈川県湯河原
- ・ 8 月 1～2 日 業務拡大に伴う統一講習会 和歌山市北コミュニティセンター
- ・ 8 月 8～9 日 全国学術大会最終プログラム・システム委員会 京放技事務所
- ・ 8 月 29 日 第 9 回日本放射線技術学会・日本診療放射線技師会公開合同学術セミナー 京都リサーチパーク
- ・ 8 月 29～30 日 平成 27 年度京都府放射線技師会夏季研修会 舞鶴赤十字病院
- ・ 9 月 4 日 私立病院協会の放射線部会講演会 私立病院協会
- ・ 9 月 5 日 近畿会長・副会長会議および教育委員会議 大放技事務所
- ・ 9 月 6 日 線量計校正およびサーベイ実習研修会 京都医療科学大学
- ・ 9 月 12 日 平成 27 年度京放技第 5 回理事会 (計画) 京放技会議室
- ・ 9 月 12 日 全国大会実行委員会 京放技会議室
- ・ 9 月 19 日 全国大会マニュアル作成委員会 京放技会議室
- ・ 9 月 22～23 日 全国大会マニュアル作成委員会 京放技会議室
- ・ 9 月 25 日 全国大会マニュアル作成委員会 京放技会議室
- ・ 9 月 27 日 基礎講習「一般撮影」 兵庫医科大学
- ・ 9 月 28 日 国際会館会場下見 京都国際会館
- ・ 10 月 3 日 日本放射線技師会第 4 回理事会 鈴鹿医療科学大学
- ・ 10 月 9 日 大会会場下見 京都国際会館
- ・ 平成 27 年度京放技第 6 回理事会 京放技会議室
- ・ 10 月 10 日 全国大会実行委員会 京放技会議室
- ・ 10 月 11 日 全国大会実行委員会 京放技会議室
- ・ 10 月 18 日 近畿地域診療放射線技師会野球大会奈良県桜井市芝運動公園
- ・ 10 月 25 日 第 42 回くらしと健康展 京都府医師会館
- ・ 10 月 29 日 平成 27 年度中間監査 京放技事務所
- ・ 11 月 7 日 平成 27 年度京放技第 7 回理事会 京放技会議室
- ・ 全国大会拡大実行委員会 京放技会議室
- ・ 11 月 14 日 全国大会拡大実行委員会 京放技会議室
- ・ 11 月 20～23 日 第 31 回日本診療放射線技師学術大会 国立京都国際会館
- ・ 11 月 28～29 日 業務拡大に伴う統一講習会 滋賀県
- ・ 11 月 28 日 平成 27 年度京都府原子力総合防災訓練 与謝野町野田川わーくぱる
- ・ 12 月 5～6 日 業務拡大に伴う統一講習会 奈良県
- ・ 1 月 10～11 日 業務拡大に伴う統一講習会 京都第二赤十字病院

2) 各委員会報告及び計画**【庶務】皿谷理事**

・ 会員数 8 月 31 日現在 492 名 (先月+2)
 (内訳) 名誉会員 3 名・正会員 462 名・賛助会員 27 社
 新入会 4 名、転入会 1 名、転出 2 名、物故者 1 名
 ※平成 27 年度新入会累計 14 名 (再入会 1 名含む)

・ 委員会報告

・ 対外文書 93 件、発刊文書 7 件 (7 月 1 日～8 月 31 日)
 ・ 新卒入会 4 名、新入会 11 名を承認

【財務】渡里理事 (北村副会長代読)

・ 会費納入状況 (平成 27 年 9 月末日現在) 263 名 (69.1%)
 平成 27 年度分納入 36 名、平成 26 年度分納入 1 名
 平成 26 年度会費未納者 16 名
 賛助会費 1 社 2.5 万円、年報広告料 5 社 11 万円

・ 7 月 2 日 委員会開催 京放技事務所

・ 8 月 11 日 委員会開催 京放技事務所

【学術】原口理事

・ 7 月 17 日(金)、24 日(金)、28 日(火)、8 月 5 日(水)、8 日(土)、9 日(日)、21 日(金)、27 日(木)
 以上、プログラム委員会及び打ち合わせ
 ・ 9 月 4 日～ NetworkNow 初稿校正
 ・ 8 月 1～2 日 業務拡大に伴う統一講習会 和歌山市北コミュニティセンター

・ 8 月 29～30 日 第 559 回研修会 (平成 27 年度夏季研修会) 開催 舞鶴赤十字病院

・ 9 月 12 日 実行委員会開催予定

・ 10 月 9～11 日 プログラム委員会開催予定

・ 11 月 実行委員会開催予定

・ 11 月 21～23 日 第 31 回日本診療放射線技師学術大会予定

【編集】中島理事

- ・ 7 月 24 日 8 月号ニュース校了 田辺中央病院
- ・ 全国大会システム委員会出席 京放技会議室
- ・ 8 月 8～9 日 全国大会システム委員会出席 京放技会議室
- ・ 8 月 25 日 9 月号ニュース校了 田辺中央病院
- ・ 8 月 29～30 日 夏季研修会出席 舞鶴赤十字病院
- ・ 9 月 6 日 線量計校正及びサーベイ実習参加 京都医療科学大学
- ・ 9 月 9 日 事務所パソコン調整 京放技事務所
- ・ 9 月 14 日 10 月号ニュース編集作業予定 田辺中央病院
- ・ 9 月 19 日 全国大会マニュアル作成委員会予定 京放技会議室
- ・ 9 月 22～23 日 全国大会マニュアル作成委員会予定 京放技会議室
- ・ 9 月 25 日 全国大会マニュアル作成委員会予定 京放技会議室

【広報・渉外】新井理事

- ・ 7 月 16 日 平成 27 年度京都府補助金交付決定のお知らせ
- ・ JART のイベントカレンダーへ「第 42 回くらしと健康展」を申請 (NetworkNow9 月号にレントゲン週間関連イベントとして掲載)
- ・ 9 月 11 日 南地区委員会出席 京都医療センター
- ・ 10 月 24 日 「第 42 回くらしと健康展」午前中準備予定 京都府医師会館
- ・ 10 月 25 日 「第 42 回くらしと健康展」開催・撤去予定 京都府医師会館
- ・ 11 月 11 日 「第 42 回くらしと健康展反省会」開催予定 京都府医師会館

【組織調査】久保田理事

- ・ 8 月 5 日 全国学術大会プログラム委員会
- ・ 8 月 8 日 全国学術大会システム委員会
- ・ 8 月 9 日 全国学術大会システム委員会
- ・ 9 月 11 日 南地区委員会出席
- ・ 10 月 組織調査委員会開催予定

【厚生】中川理事 (庶務理事代読)

- ・ 8 月 16 日 野球のユニフォーム発注
- ・ 10 月 18 日 近畿地域診療放射線技師会野球大会開催予定 奈良県桜井市芝運動公園

【情報】中田理事

- ・ 8 月 2 日 京放技ニュース掲載作業
- ・ 9 月 4 日 京放技ニュース掲載作業

【管理士】山根理事

- ・ 9 月 3 日 線量計校正・サーベイ実習研修会打ち合わせ 京都医療科学大学
- ・ 9 月 4 日 南丹市防災訓練会議 南丹市役所
- ・ 南丹市防災訓練打ち合わせ会議 京都医療科学大学
- ・ 9 月 6 日 線量計校正・サーベイ実習研修会開催 京都医療科学大学
- ・ 9 月 8 日 京都府原子力防災訓練会議 与謝野町野田川わーくぱる
- ・ 9 月 28 日 南丹市防災訓練会議予定 南丹市役所
- ・ 10 月 3 日 南丹市防災訓練準備予定 日吉総合グラウンド
- ・ 10 月 4 日 南丹市防災訓練参加予定 日吉総合グラウンド
- ・ 10 月 25 日 暮らしと健康展管理士サポート参加予定 京都府医師会館
- ・ 11 月 27 日 京都府原子力防災訓練準備事前会議参加予定 与謝野町野田川わーくぱる
- ・ 11 月 28 日 京都府原子力防災訓練参加予定 与謝野町野田川わーくぱる

【受賞者選考委員会】河本副会長

- ・ 永年勤続表彰対象者の選別中。9 月までに選別し、その後対象者の調査を行い、日放技へ報告する。

II. 地区経過報告及び計画に関する件**1) 【北地区】山本理事 (庶務理事代読)**

- ・ 7 月 15 日 学術大会実行委員協力をお願いを連絡網にて配信
- ・ 8 月 18 日 北地区委員会開催 京都第二赤十字病院
- ・ 8 月 24 日 計報連絡配信
- ・ 8 月 26 日 計報連絡配信
- ・ 9 月 9 日 大会実行委員登録の確認を連絡網にて配信

2) 【中地区】 榎理事

- ・7月8日 全国学術大会の演題依頼
- ・8月1日 全国学術大会の演題申し込みの調整
- ・8月2日 地区委員に全国学術大会の要員依頼
- ・8月19日 中地区会員に全国学術大会の要員依頼
- ・8月21日 平成 27 年度夏季研修会のおしらせ、第 9 回合同学術セミナー、基礎技術講習会「一般撮影」、第 38 回関西乳房画像研究会の案内を配信
- ・8月24日 訃報連絡を配信
- ・8月28日 地区委員に全国学術大会の要員依頼
- ・9月6日 線量計校正サーベイ実習研修会（4名参加）
京都医療科学大学
- ・9月7日 第 114 回高速 X 線 CT 研究会の案内を配信
- ・9月8日 第 28 回マンモグラフィ研究会の案内を配信

3) 【東地区】 長岡理事

- ・8月1日 学術大会 協力要請を地区委員に配信
- ・8月24日 訃報報告を地区委員に配信
- ・8月26日 全国大会協力要請、訃報報告を地区委員に配信

4) 【西地区】 平井理事

- ・8月10日 西地区委員へメールにて学術集会実行委員の招集のお願い 2 回目を配信
- ・8月20日 西地区一斉メールにて平成 27 年度 京都府放射線技師会夏季研修プログラムについての内容連絡と参加呼びかけを配信
- ・8月21日 西地区会員の全国大会実行委員を技師会へ報告
- ・8月24日 西地区一斉メールにて訃報連絡配信
- ・8月26日 西地区一斉メールにて訃報連絡配信
- ・西地区委員および会員の学術集会での担当業務が決まり次第、委員会を招集予定

5) 【南地区】 大西理事

- ・7月17日 全国学術大会プログラム委員会出席 京放技会議室
- ・7月24日 全国学術大会プログラム委員会出席 京放技会議室
- ・8月1日 業務拡大に伴う統一講習会出席
和歌山市北コミュニティセンター

- ・8月5日 全国学術大会プログラム委員会出席 京放技会議室
- ・8月8～9日 全国学術大会合同プログラム委員会出席
京放技会議室
- ・8月9日 南地区連絡網の改訂版をメールにて配信
- ・南地区委員会の日程調整をメール配信
- ・全国学術大会の準備委員のお願いをメール配信
- ・8月24日 訃報連絡をメールにて配信
- ・8月26日 訃報連絡をメールにて配信
- ・9月11日 第 2 回南地区委員会開催 京都医療センター

6) 【両丹地区】 上田理事

- ・7月16日 平成 27 年度夏季研修会予算案訂正
- ・7月20日 8月号ニュース原稿（プログラムについて）送信
- ・7月25日 学術大会実行委員募集・全地区委員会お知らせを配信
- ・8月19日 平成 27 年度夏季研修会プログラム・参加募集配信
- ・両丹会員移動調査（平成 26、27 年度分）
- ・8月29日 平成 27 年度夏季研修会（1 日目）・懇親会開催
舞鶴赤十字病院
- ・8月30日 平成 27 年度夏季研修会（2 日目）・地区委員会開催
舞鶴赤十字病院

7) 【西南部地区】 松本理事

- ・7月15日 実行委員の協力依頼と執務可能日の確認メール配信
- ・7月17日 実行委員と執務可能日の連絡を事務所へメール配信
- ・8月26日 訃報連絡をメール配信

III. その他**1) 全国学術大会（北村）**

8月いっぱい演題登録が締め切れ、セッション分けと座長振り分けが済み、日放技の NetworkNow 原稿で京放技の担当する箇所はできあがりしました。実行委員の配置分けと運営マニュアルを早急に完成させないとはいけません。

次回理事会は平成 27 年 10 月 9 日(金)京放技会議室にて開催予定
以上、各議案について採択し承認された。 (文責：松本)

第 31 回日本診療放射線技師学術大会参加登録延長のお知らせ

京都府放射線技師会会長 轟 英彦

平成 27 年 11 月 21～23 日に国立京都国際会館にて「第 31 回日本診療放射線技師学術大会」が開催されます。参加登録受け付けが 10 月 10 日まで延長されました。

日本診療放射線技師会ホームページのトップページ中央に「学術大会お知らせ」としてリンクされています。そこから参加登録を行ってください。

多数のご参加をお待ちしております。

▶ 理事会で決定、報告された重要事項

- 11 月 21 日より開催の第 31 回日本診療放射線技師学術大会の準備が大詰めを迎えている。一般演題登録振り分け、座長や大演題講師の依頼が終わり、準備委員振り分け、マニュアル作成、会場設営設定に取り掛かっている段階である。

▶ 10 月以降の京放技活動

10 月 18 日(日) 平成 27 年度近畿地域診療放射線技師会野球大会

奈良県桜井市芝運動公園

10 月 25 日(日) 第 42 回くらしと健康展

京都府医師会館

11 月 21 日(土)～23 日(月祝)

第 31 回日本診療放射線技師学術大会

国立京都国際会館